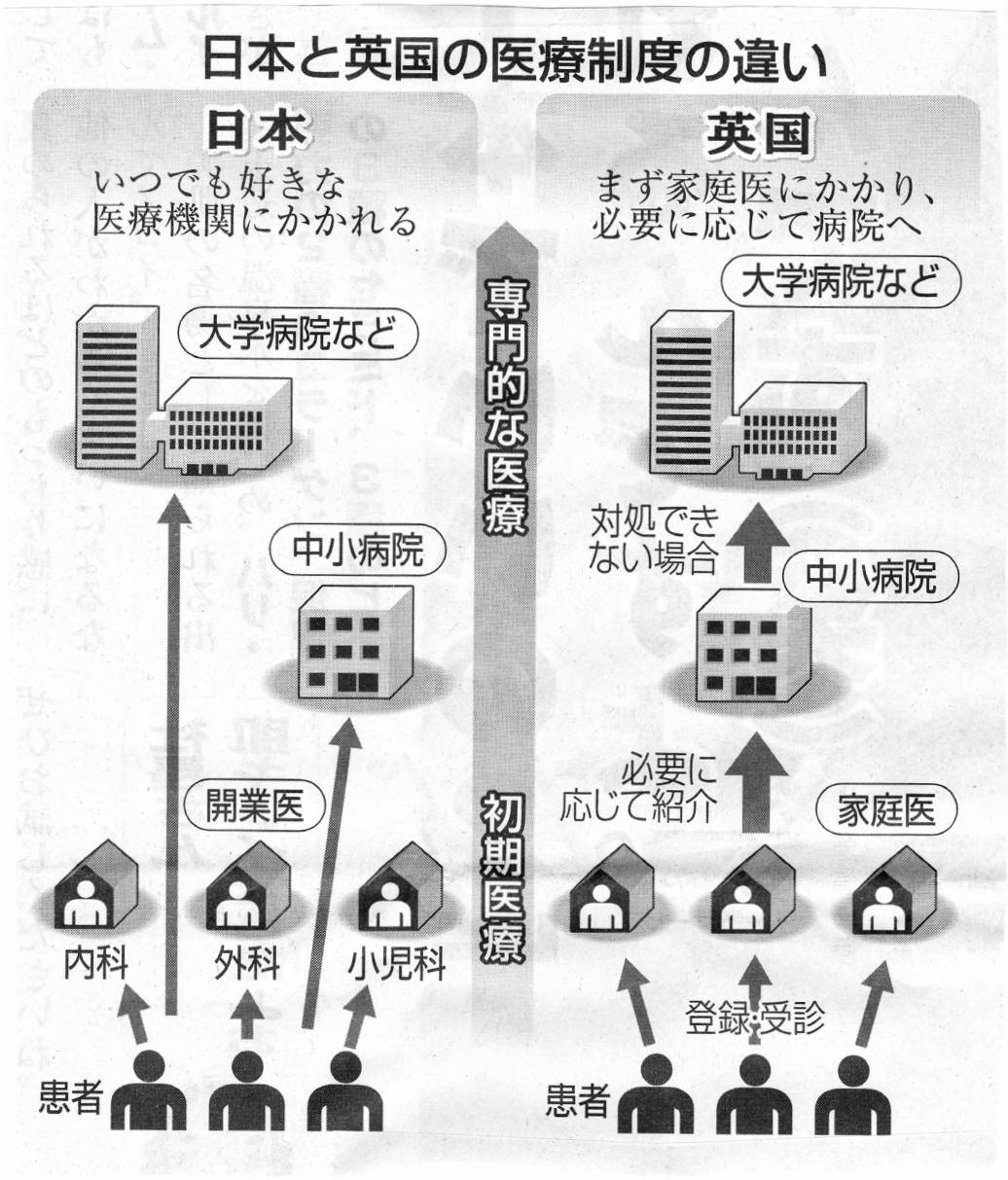
先進地・英国 澤憲明医師
「患者の9割は対応可能」



英国の医療制度「ナショナル・ヘルス・サービス」（NHS）と呼ばれ、1948年にスタート。主に税金で運営され、居住者なら原則無料で治療を受けられる。家庭医は「GP」と呼ばれ、1人で平均約1600人の住民をカバーする。社会保険の仕組みを採用する日本では、財源は保険料が中心で、ほかに税金と患者の窓口負担で賄われている。